

製品名: SATB2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00307**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 83 kDa; Observed MW: 83 kDa

抗原情報

遺伝子名	SATB2
別名	GLSS; SATB family member 2; SATB homeobox 2; SATB2; Special AT rich sequence binding protein 2
遺伝子 ID	23314
SwissProt ID	Q9UPW6
免疫原	ヒト SATB2 の合成ペプチド

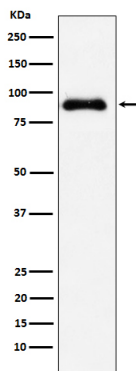
背景

DNAの核マトリックスまたはスキャフォールド関連領域に結合します。二本鎖 DNA の糖-リン酸構造を認識すると考えられています。DNAのマトリックス付着領域 (MAR) に結合し、局所的なクロマチンループリモデリングを誘導することで、核遺伝子発現を制御する転写因子です。いくつかのクロマチンリモデリング酵素のドッキング部位として機能し、また、コリプレッサー (HDAC) またはコアクチベーター (HAT) をプロモーターおよびエンハンサーに直接リクルートすることでも機能します。

研究分野

神経科学

画像データ



SATB2 抗体を使用した HT-1080 溶解物中の SATB2 のウェスタン プロット分析。